

# 岡山市事業系一般廃棄物 組成分析調査報告書

【概要版】 令和6年12月

岡山市イメージキャラクター  
[ミココ] [ハコロ]



## 1 調査の目的

岡山市の事業系ごみは、コロナ禍の影響を受け近年減少傾向がみられましたが、経済活動の活性化に伴い増加傾向が予想されます。本調査は、事業系ごみの組成分析調査を通じて、本市の事業系ごみの種類別の排出状況や特徴を把握して、事業系ごみの減量化施策に反映することを目的としています。



## 2 調査方法

調査は、東部クリーンセンターで試料を採取して、採取した試料を表-1 に示す分類ごとに仕分けをして、重量と体積を計算しました。



試料採取状況



試料分類状況

試料の分類項目を表-1 に示します。試料は、36 種類に分別して、重量と体積を計量しています。

表-1 分類項目

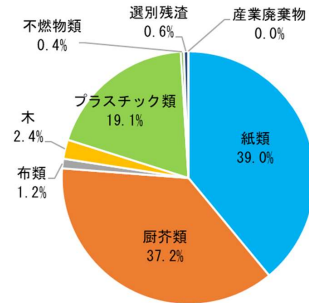
No	大分類	中分類	小分類	具体例
1	紙類	飲料用紙パック (アルミ不使用)	飲料用紙パック(アルミ不使用)	-
2		ダンボール	ダンボール	-
3		新聞紙・チラシ	新聞紙・チラシ	-
4		書籍・雑誌類	書籍・雑誌類	-
5		雑紙	紙箱類、包装紙	菓子箱、石けん箱、紙袋
6		OA用紙	OA用紙	OA用紙、シュレッダーくず
7		減量化できない紙	紙おむつ以外	飲料パック(アルミ使用)・汚れた紙・紙コップ・紙皿・感熱紙・ティッシュペーパー・アルミはく
8		紙おむつ	紙おむつ	-
9	厨芥類	食品類	手付かずの食品	手付かずの食品で原形があるもの
10			食べ残し	調理後の食べ残し
11			調理くず(可食部分)	使い残した食材など
12			調理くず(不可食部分)	魚の骨、卵の殻など
13	食品以外	食品以外の厨芥類	コーヒー、ティーバッグ、お茶がら	
14	布類	衣類	衣類	Tシャツ、和服、下着、作業服
15		衣類以外	布類	シーツ、毛糸、小物
16	木	剪定枝、草	剪定枝、草	-
17		その他	木製品	木箱、割り箸、鉛筆
18	ペットボトル	減量化可能なペットボトル	飲料用、調味料	-
19		減量化不可能なペットボトル	リサイクルマークのないもの、たばこ、油等が混入したもの	-
20	レジ袋	減量化可能なトレイ	食品トレイなど	-
21		減量化不可能なトレイ	汚れのひどいもの	-
22	発泡スチロール	発泡スチロール	-	-
23		発泡スチロール	-	-
24	プラスチック類	容器包装以外のプラスチック類	-	-
25		容器包装以外のプラスチック類	プラスチック製品	(製品)プラスチック製品
26	収集袋	収集袋	-	-
27		収集袋	-	-
28	ゴム・皮革類	ゴム・皮革類	合成樹脂製品、皮革類、長靴等	-
29		その他	上記以外で分別不能なもの	-
30	金属類	スチール缶	飲料缶、菓子缶、缶詰缶	-
31		アルミ缶	-	-
32		スプレー缶	-	-
33		その他金属類	-	-
34	ガラス類	リターナブルびん	ビールびん、一升瓶、牛乳びん、コーラびん	-
35		ワンウェイびん	調味料のびん、インスタントコーヒーのびん、ドリンク剤のびん、化粧品びん	-
36		その他ガラス類	耐熱ガラス、ガラスコップ	-
37	陶磁器類	陶磁器類	植木鉢、茶碗	-
38		陶磁器類	-	-
39	小型家電製品	小型家電製品	コード類含む	-
40		小型家電製品	-	-
41	乾電池	乾電池	ボタン電池含む	-
42		乾電池	-	-
43	リチウムイオン電池	リチウムイオン電池	充電式電池、バッテリーなど	-
44		リチウムイオン電池	-	-
45	その他不燃物	上記以外のもの	水銀入り体温計、電球、蛍光灯など	-
46		その他不燃物	-	-
47	選別残渣	選別残渣	ほこり、髪の毛、爪、砂など	-
48	産業廃棄物	産業廃棄物	-	-

\* 減量化：市焼却施設への排出抑制を減量化効果と定義した。

# 3 調査結果

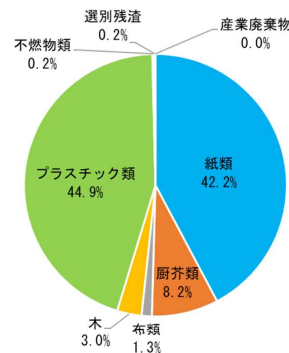
## 1 重量割合

重量割合が大きい品目は、紙類39.0%、厨芥類37.2%、プラスチック類19.1%であり、この3品目で全体の95.3%を占めています。



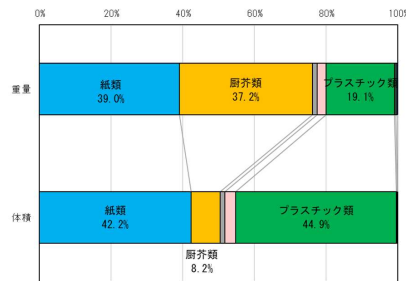
## 2 体積割合

体積割合が大きい品目は、プラスチック類44.9%、紙類42.2%であり、この2品目で全体の87.1%を占めています。



## 3 重量と体積の比較

厨芥類は重量比37.2%から体積比8.2%と大きく占める割合が減少し、プラスチック類は19.1%から体積比44.9%と大きく増加しています。



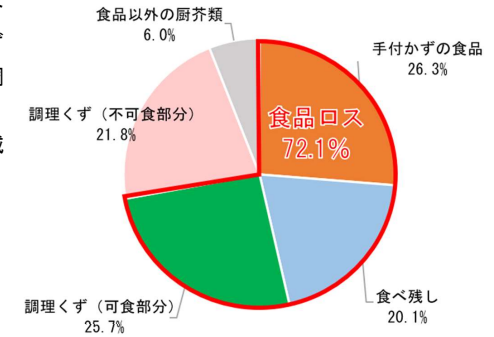
■紙類 ■厨芥類 ■布類 □木 ■プラスチック類 ■不燃物類 ■選別残渣 ■産業廃棄物

# 4 考察

## 1 厨芥類に含まれる食品ロスの割合

厨芥類に含まれる食品ロスの割合は72.1%です。その内訳は手付かずの食品26.3%、食べ残し20.1%、調理くず(可食部分)25.7%です。

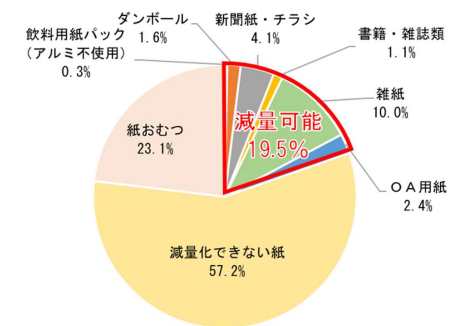
事業者や消費者の少しの工夫で減量化が可能となります。



## 2 紙類の内訳

紙類の19.5%は減量可能な紙です。57.2%の減量できない紙の多くは、汚れ等の付着によるものです。

排出時に分別を徹底することによって、減量が可能となる可能性があります。



## 3 減量化可能量

紙類と厨芥類の1/2~2/3程度を減少させた場合、排出量全体の15~21%が減量可能と想定されます。

対象	項目	紙類	厨芥類	計
減量 (%)		4~5%	17~23%	21~28%



岡山市事業系一般廃棄物  
組成分析調査報告書 概要版  
令和6年12月



岡山市 環境局環境部  
環境事業課